

2025 年度大和ラジオ放送(株)第 2 回放送番組審議委員会議事録

- 1 開催年月日 2025 年 7 月 29 日（火） 10:00~11:00
- 2 開催場所 文化創造拠点シリウス 2 階 2-2 会議室
- 3 委員出席
委員総数 5 名
出席委員数 5 名
出席委員の氏名 高橋謙太、佐々木淳、清水恭、小日山隆一、原聡
放送事業者出席氏名 局長 瀧本幸文、担当 今城謙士

4 議事の概要 次のとおり

5 会議の内容

定刻に開始し、事務局から委員の出欠席報告を行う。

委員長、代表取締役からの挨拶に続き、議事本題へ。

（議事）

＜事務局より前回番組審議会以降と今後の放送について報告＞

□今回の審議対象番組「教育☆サプライズ」について

- ・率直な語り口が印象的で、意義がある番組だと感じた
- ・専門的かつ当事者が限られている内容なので、時間帯は土曜日でなくてもよいのでは
- ・事例などが思い浮かび、興味を持って聞けた
- ・一人称の「俺」が引っかかった。個人的に気持ちよく耳を傾けられなかった。
- ・問題提起されている意見について、全てを納得して聞けるものではなかった
- ・不登校者にそれぞれのケースがある前提で話す反面、教員は一緒くたにして批判する発言は納得できなかった
- ・自身の考えや意見を断定的に話す一方で、それに反する内容に触れられていない構成は公共的に放送される番組としてバランスが取れていないのでは
（→その点については放送局全体でバランスが取れていればよろしいのではないかという反論も有り）
- ・口調や弁論から、「リスナーに寄り添う」姿勢が伝わりづらかった＝自分の意見を押し付ける聞こえになっていないか。番組コンセプトである「ヒントを与える」事は出来ているのか。
- ・OP と END の楽曲がよかった。

6 審議機関の答申、または改善意見に対して取った措置およびその年月日

- ・賛否両論、むしろ非難が上回ることを覚悟の上での放送回であったので、ここでいただいた番組審議委員会メンバーからのご意見は、通りすがりのリスナーを代弁する率直かつ貴重なご意見として受け止めている。「リスナーに寄り添う」「ヒントを与える」については、パーソナリティ本人とも意見交換を実施し、あらためて番組の柱であることを肝に銘じ番組作りに反映していくことを確認した。（2025 年 7 月 31 日）

- 7 審議機関の答申または、意見の概要を公表した場合における、その公表の内容・放送及び年月日
なし
- 8 番組審議委員会の開催は、奇数月のため偶数月は休会になります。
次回は 2025 年 9 月、令和 7 年度 3 回目の委員会となります。
- 9 その他参考事項